

FAQ・テクニカルガイド

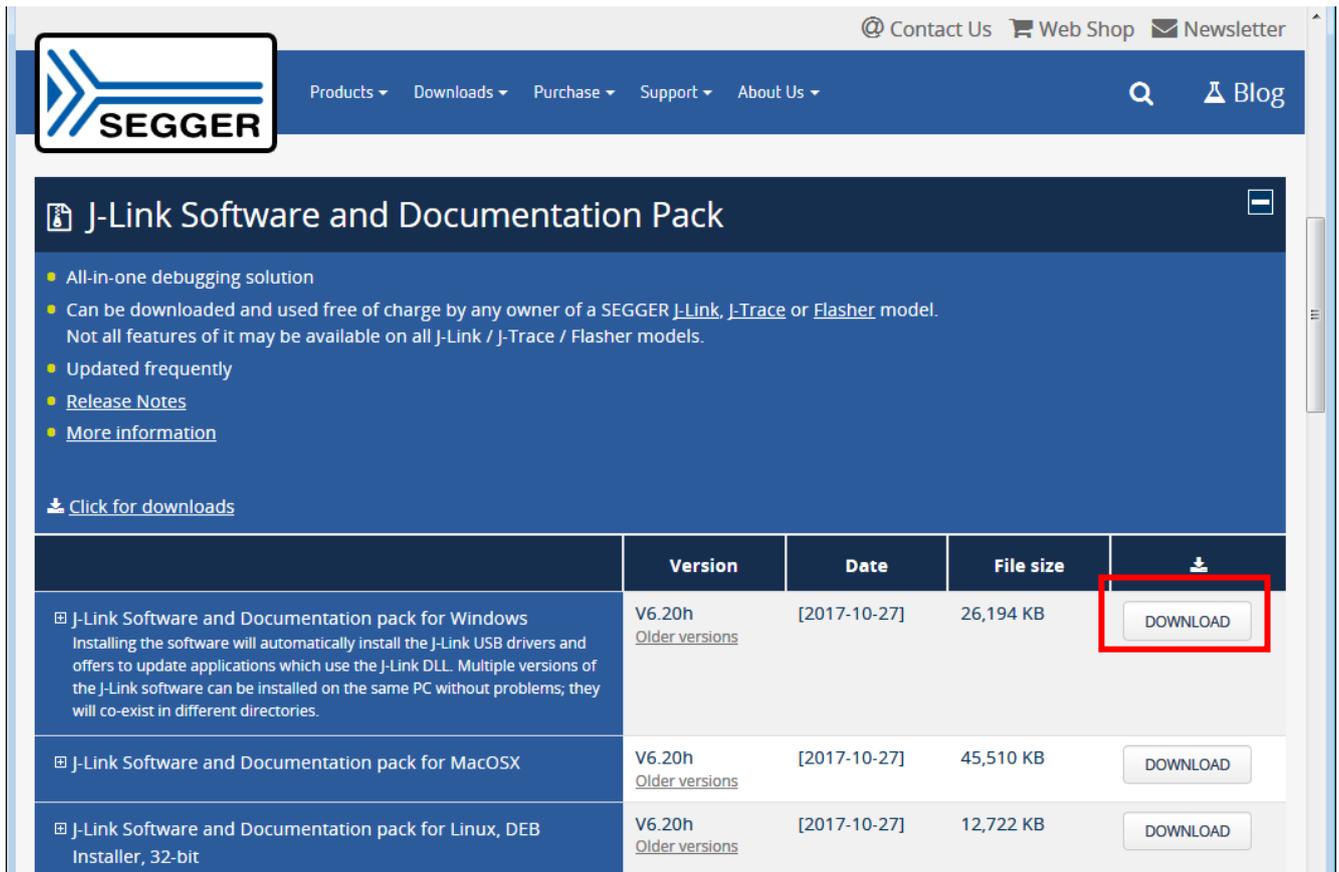
「J-Flash」 ツール

新規プロジェクト作成方法

Step1：J-Link ソフトウェアをインストールします

J-Link/Flasher 本体をパソコンに USB 経由で接続する前に、SEGGER 社の WEB ページ（以下の URL）から最新版の J-Link ソフトウェアをダウンロードしてパソコンにインストールしてください。

<https://www.segger.com/downloads/jlink>

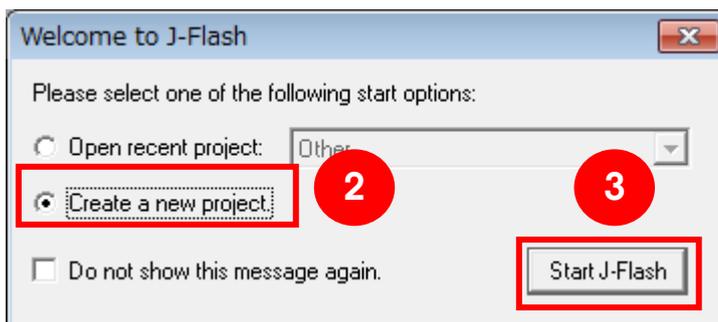
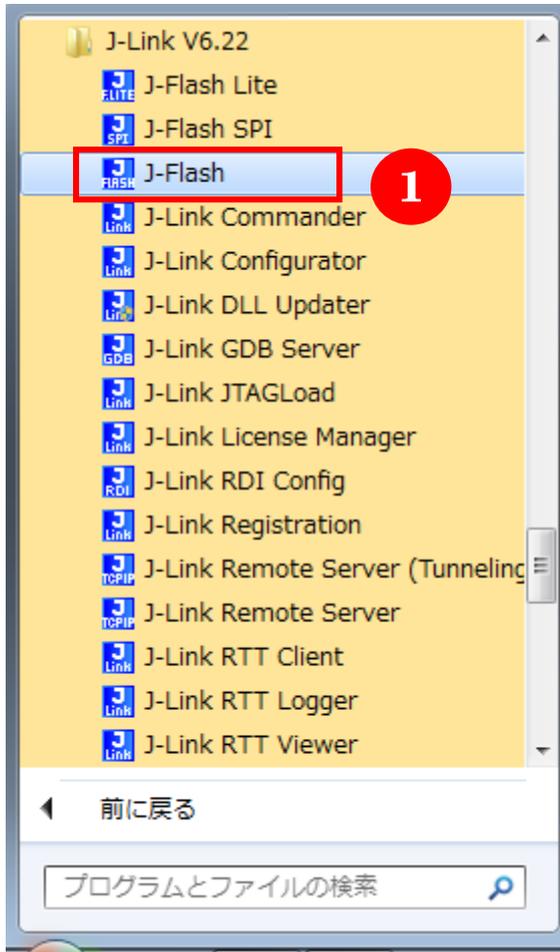


The screenshot shows the SEGGER website's 'J-Link Software and Documentation Pack' page. The page features a navigation bar with 'Products', 'Downloads', 'Purchase', 'Support', and 'About Us' menus. Below the navigation bar, there is a section titled 'J-Link Software and Documentation Pack' with a list of features and a 'Click for downloads' link. A table below lists three download options, each with a 'DOWNLOAD' button highlighted in red.

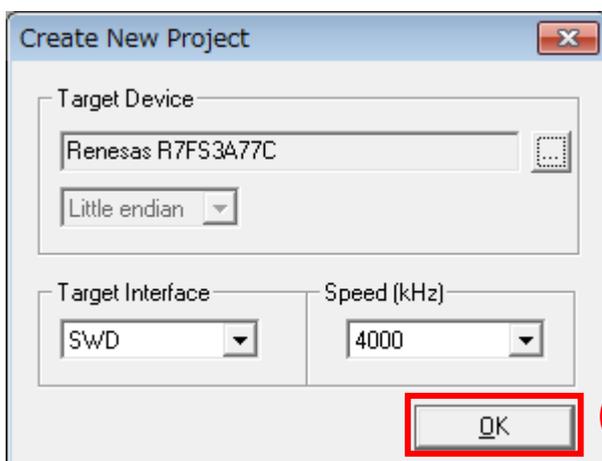
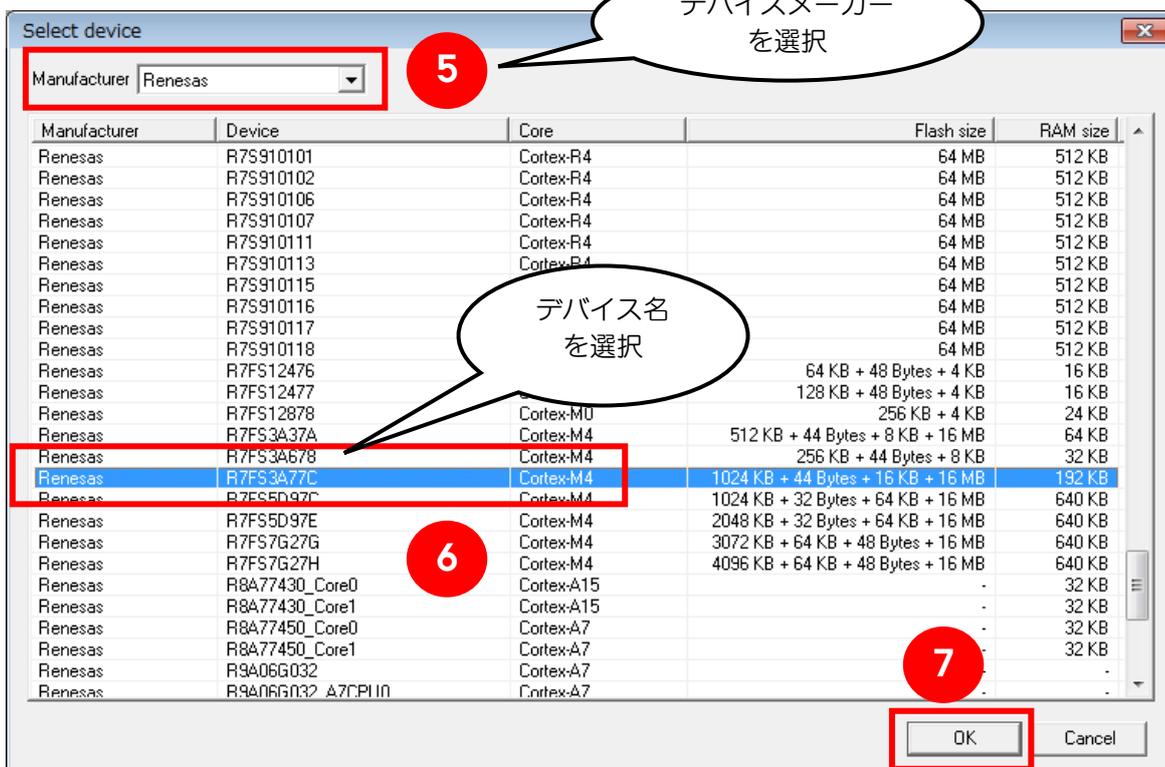
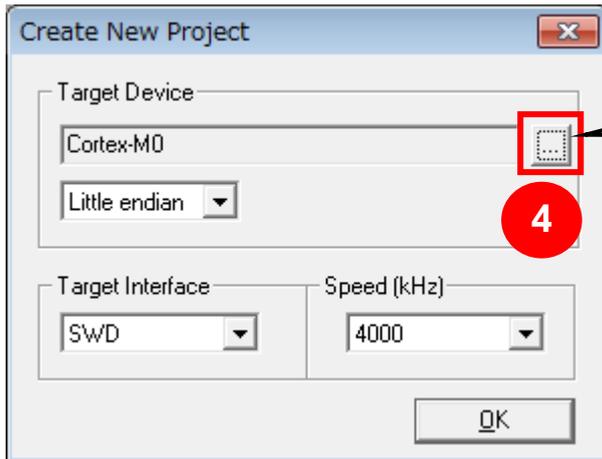
	Version	Date	File size	Download
<input type="checkbox"/> J-Link Software and Documentation pack for Windows Installing the software will automatically install the J-Link USB drivers and offers to update applications which use the J-Link DLL. Multiple versions of the J-Link software can be installed on the same PC without problems; they will co-exist in different directories.	V6.20h Older versions	[2017-10-27]	26,194 KB	DOWNLOAD
<input type="checkbox"/> J-Link Software and Documentation pack for MacOSX	V6.20h Older versions	[2017-10-27]	45,510 KB	DOWNLOAD
<input type="checkbox"/> J-Link Software and Documentation pack for Linux, DEB Installer, 32-bit	V6.20h Older versions	[2017-10-27]	12,722 KB	DOWNLOAD

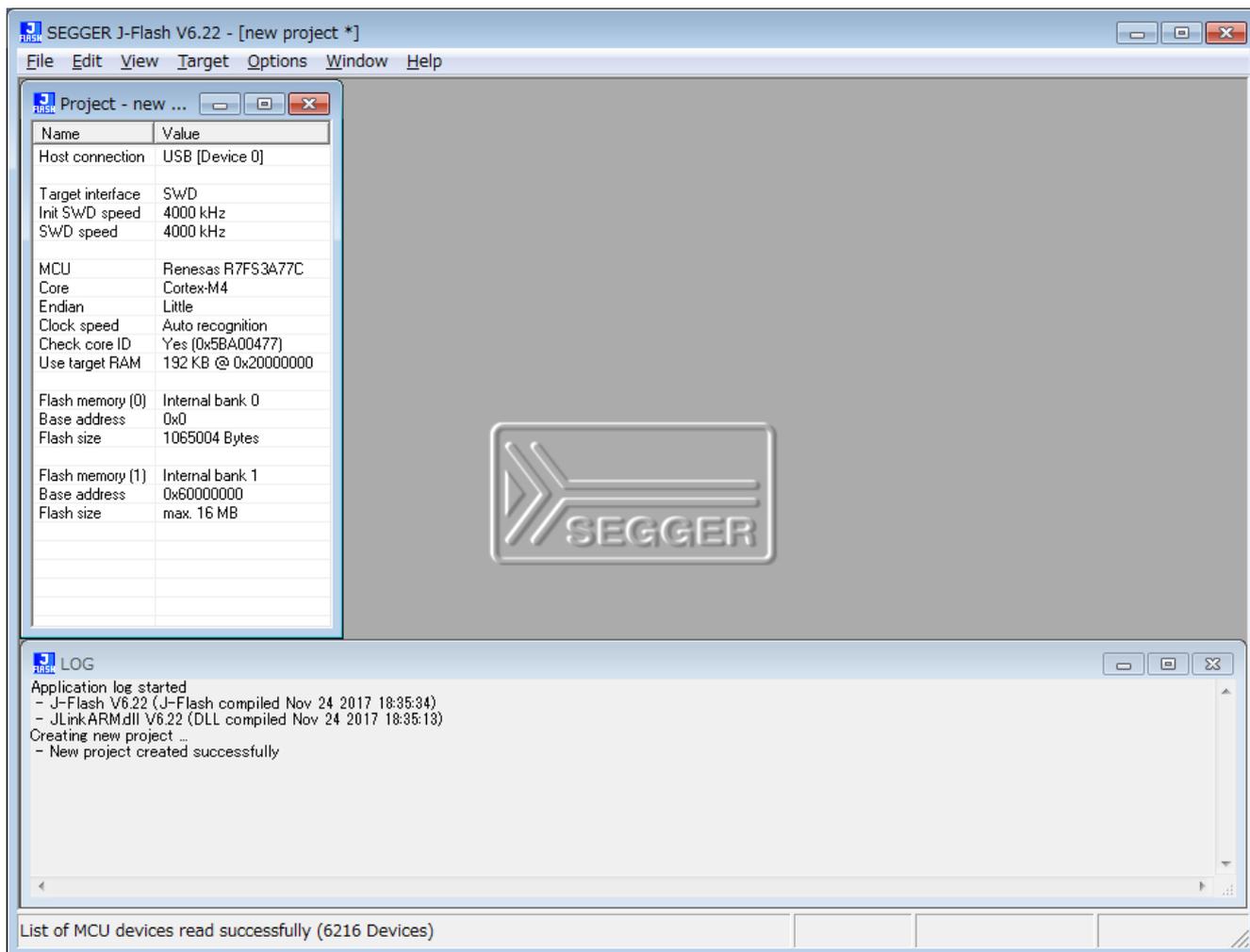
Step2：「J-Flash」 ツールを起動してプロジェクトを作成します

J-Link/Flasher 本体をパソコンに接続してパソコンのスタートメニューから「J-Flash」プログラムを起動します。



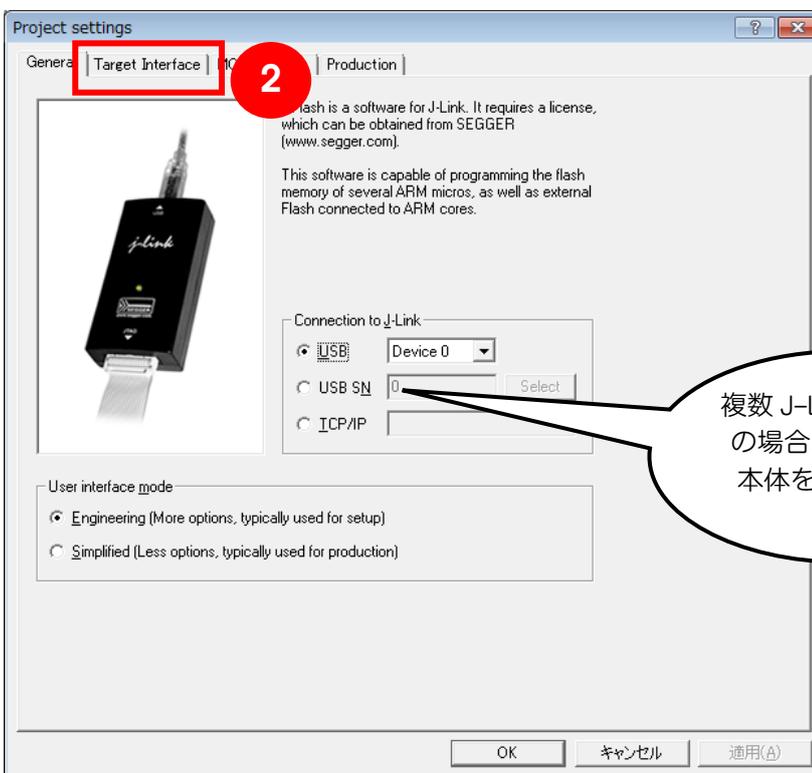
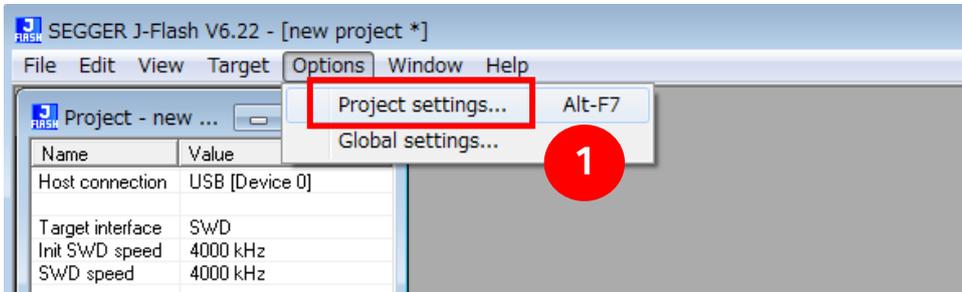
新規プロジェクトを作成します。





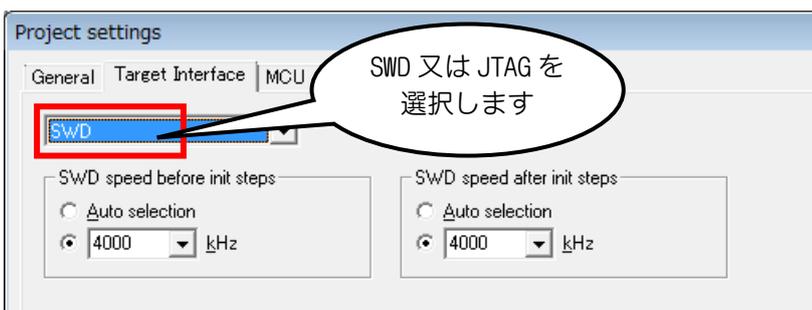
Step3：プロジェクトの設定を行います

J-Flash ツールの「Options」→「Project Settings..」メニューコマンドでプロジェクト設定ダイアログを開きます。

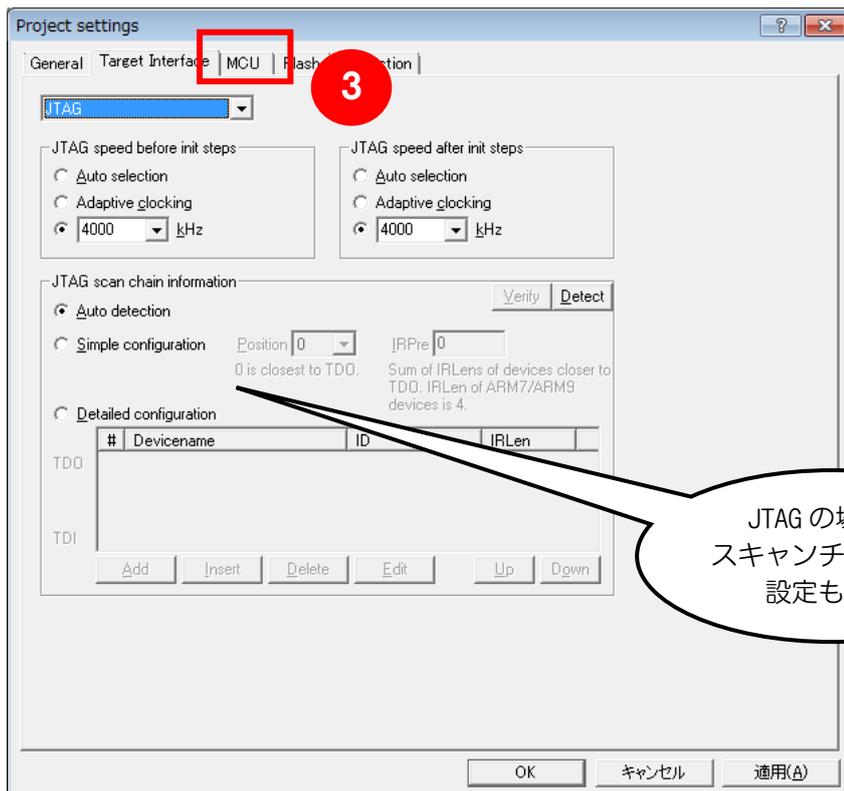


複数 J-Link/Flasher
の場合は SN 番号で
本体を指定します

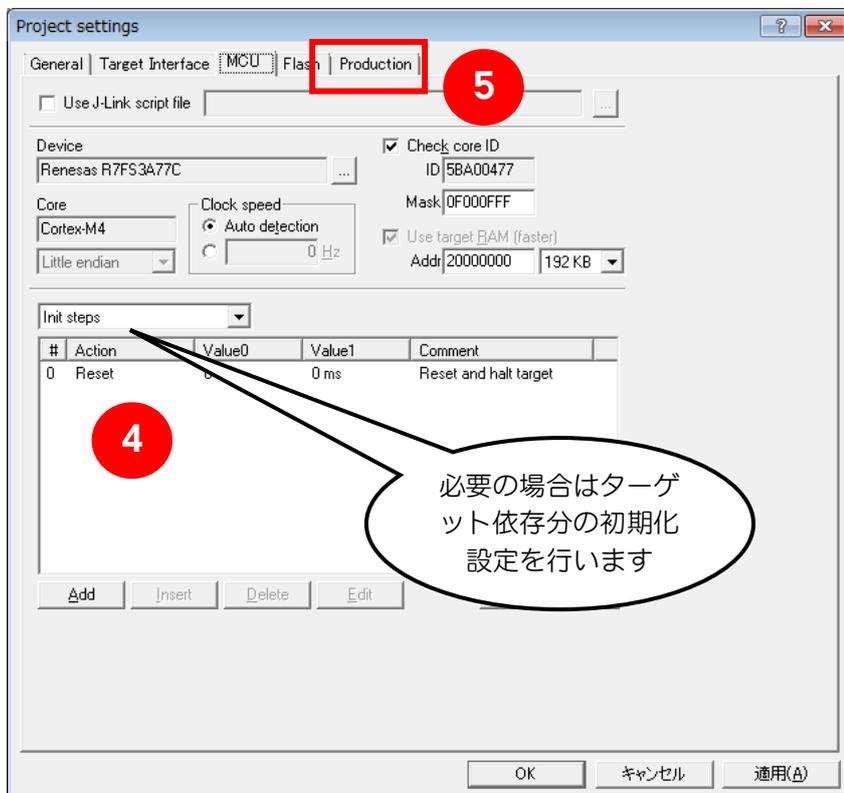
ターゲットボードのハードウェア仕様を確認して、JTAG・SWD インターフェースモードを選択します。クロック設定を指定します。

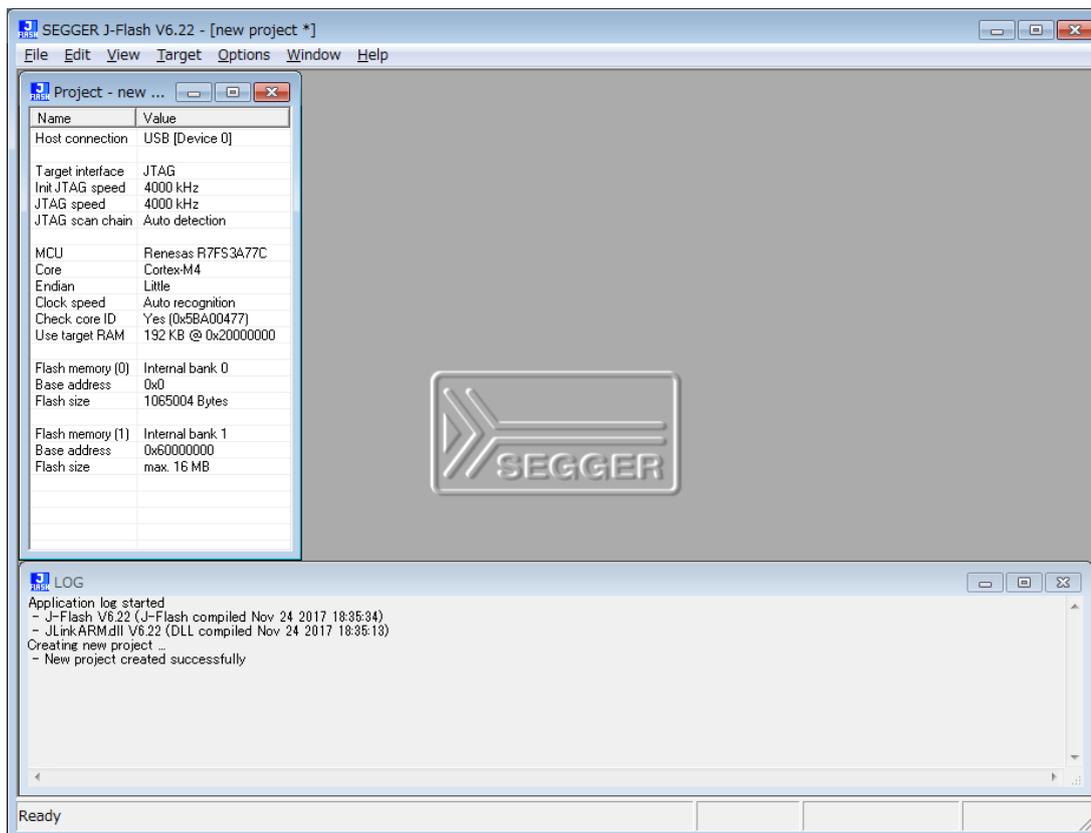
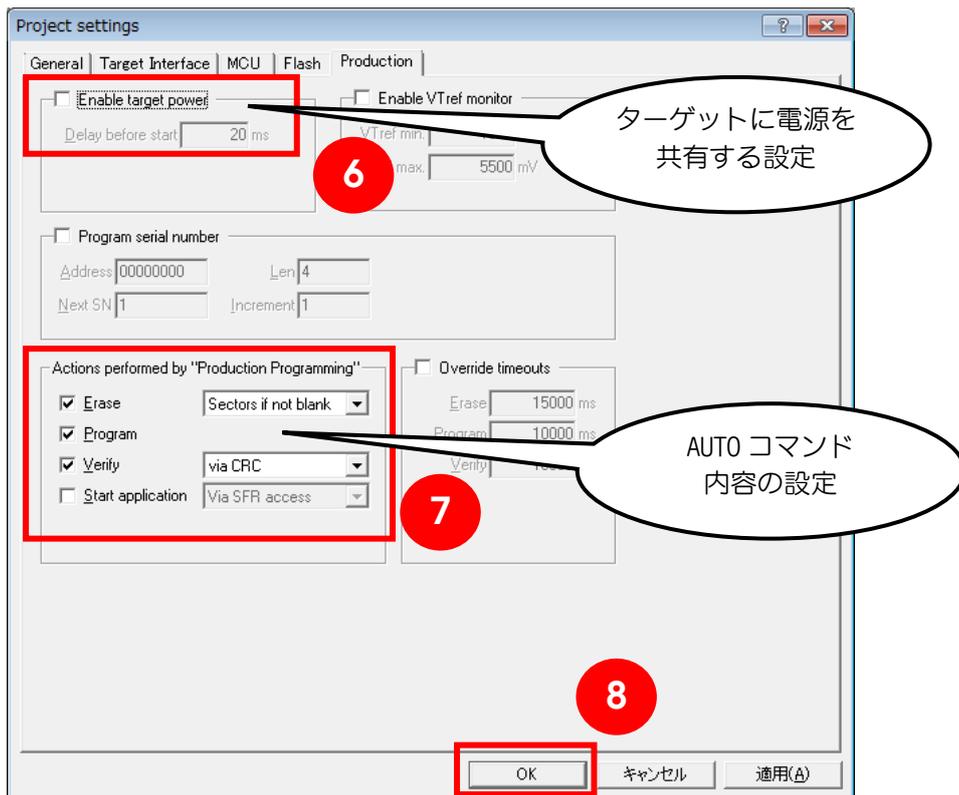


SWD 又は JTAG を
選択します



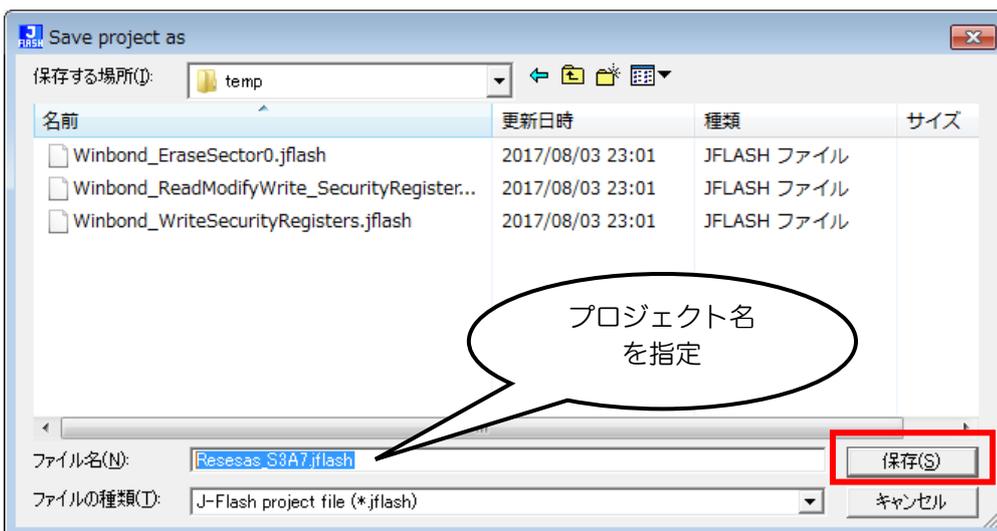
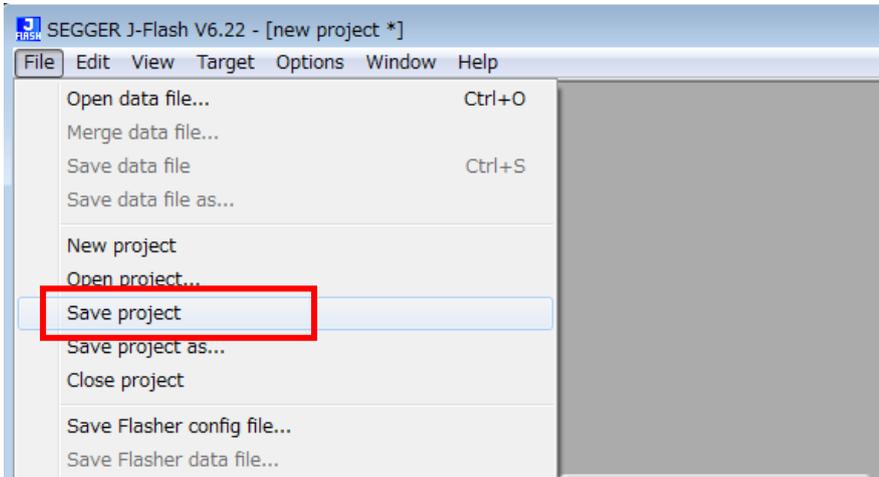
基本的に、内蔵フラッシュの書き込みの場合は不要ですが、必要でしたら外部バスの初期化及びクロック設定等の初期化処理を「Init Steps」項目コマンドで設定します。





Step4：プロジェクトを保存します

「File」 → 「Save project」 又は 「Save project as..」 メニューコマンドでプロジェクトを保存します。





Embedded Development Solutions

株式会社エンビテック

代理店販売（デバッガ、RTOS、GUI、ミドルウェア）

<https://www.embitek.co.jp>

日本代理店

SEGGER Microcontroller GmbH & Co. KG



〒130-0021 東京都墨田区緑 4-8-8 中井ビル 4F

Phone: 03-6240-2655 Fax: 03-6240-2656

本資料に記載の全ての情報の使用に起因する損害、第三者の知的財産権、権利またはその他の経費に対して、SEGGER 社及び株式会社エンビテックは一切責任を負いません。
本資料の内容は予告なく変更されることがあります。

商標

「EmbITeK」、EmbITeK ロゴは株式会社エンビテックの商標または登録商標です。その他、本資料に記載しているプロセッサ名、ツール名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
